

# 2023～2024 年度 行動計画・目標

## ロータリーテーマ・目標

ゴードン R. マッキナリー RI 会長テーマ「世界に希望を生み出そう」

【地区方針】2550 地区 三井福次郎ガバナー

地区スローガン「ロータリーの基本はクラブです。クラブを通したロータリー生活を楽しみましょう  
言葉や口先だけでなく「行動」をもって誠実にロータリーを楽しみましょう」

## 葛生ロータリークラブ 2023～2024 年度 行動計画・目標

会長テーマ「共存共栄・自他共栄」～ 情報を活用し未来につながる明日の奉仕 ～

### 1. 理事会

定例理事会：毎月第 3 例会もしくは第 4 例会終了後開催

臨時理事会：緊急に諮るべき議案が生じた時開催

### 2. クラブ委員会（各委員会の開催は、年 2 回以上を目標とします）

#### クラブ奉仕委員会

##### ・出席・ニコニコ BOX 委員会

例会の出席率が向上するための企画・運営をする。

ニコニコ投入額の増進及び奉仕活動への積極的支援する。

##### ・プログラム委員会

ゲスト卓話、会員卓話を積極的に企画し例会の充実を図り会員が知識の向上を図れる様な出席したくなる様な運営に努める。

楽しい例会や学びの場、有意義な時間を共有できるような企画をする。

##### ・ロータリー家族親睦委員会

新入会員やその家族と親睦を深められる明るく楽しい企画・運営をする。

SAA と連携し、家族同士の親睦がより一層深まる様な夜間家族例会

（納涼祭、新年会、家族観劇会）を実施する。

#### 情報委員会

##### ・クラブ会報委員会

読みやすく親しみやすい会報と広報誌の作成、デジタル化の促進をする。

##### ・クラブ SNS 委員会

公共イメージ向上のため、SNS 等を活用して発信し、認知度向上を図る。

My Rotary への登録を目標 100% とする。

クラブのウェブサイトとソーシャルメディアを管理する。

ホームページの更なる充実に努め広報誌を発行し地域での認知を高める。

#### 会員組織委員会

##### ・会員増強・選考委員会

退会防止に努めると共に地区目標の純増 2 名の達成を目指し加入促進する。

入会见込み者の特定や紹介をする。

##### ・職業分類・研修委員会

職業分類の見直しと未充填の補完を行う。

新人会員及び入会5年未満の会員の研修を2回以上行う。

#### 奉仕プロジェクト委員会

- ・職業奉仕委員会

職業を通して奉仕活動の実践をはかる。企業見学会を実施する。

先進企業・会員 企業への訪問を実施して異業種の理解を深める。

- ・社会奉仕委員会

地域の「ボーイスカウト」や「佐野市ゴルフ協会葛生支部」、「くずう原人祭り」の協賛、協力を継続して行い地域社会に貢献する。

**佐野市立葛生義務教育学校特別支援学級を支援する。**

**佐野市立葛生義務教育学校図書館に本棚とロータリアンが推奨する本を寄贈する**

- ・青少年奉仕委員会

青藍泰斗高等学校インターアクトクラブにポリオ撲滅支援としてペットボトルのエコキャップ回収活動を支援する。また、10月24日世界ポリオデーに学校内で「ポリオ撲滅」運動のためのイベントとして植樹をして大勢の方に周知する。

青藍泰斗高等学校インターアクトクラブと毎年恒例の、足尾の植樹に参加支援する。

高校生及び一般RYLA参加募集及び参加を継続して支援する。

当クラブより輩出の地区委員への支援・協力をする。

- ・国際奉仕委員会

佐野市国際交流協会等との連携及び支援をする。

日台ロータリー親善会議台北大会に参加する

国際大会（シンガポール5/25～29）に参加する

#### ロータリー財団支援委員会

- ・ロータリー財団委員会

地区補助金の申請と寄付のお願いをする。

年次寄付 一人150ドル ポリオ・プラス 一人30ドルの達成をする。

7月と12月に半期分ずつ寄付をする。

- ・米山記念奨学会委員会

普通寄付 一人 5,000円（地区目標）の達成をする。

特別寄付 一人 14,000円（地区目標）の達成をする。

7月と12月に半期分ずつ寄付をする。

#### SAA

緊張感のある中にも笑いのある、充実した全員参加型の例会運営に努める。

例会の席順を年4回変更し、会員同士の親睦を図りスムーズな運営を行う。

家族親睦委員会と連携し、家族にも喜ばれる夜間家族例会(納涼祭、新年会、家族観劇会)を実施する。

近隣クラブとの楽しく和やかな合同例会の計画、実施をする。

**3.クラブ協議会**（クラブ協議会は、クラブのプログラムと活動もしくは会員教育について協議するために開かれる、クラブ役員、理事、委員会委員長を含むクラブ会員全員の会合である。すべてのクラブ会員は、協議会に出席することが強

く奨励されている。クラブ会長、もしくは指定された他の役員が、クラブ協議会の議長を務める。)

第一回 6月 前年度の事業報告、本年度の目標及び事業計画について

第二回 7月 目標・事業計画について

永井 治寿 出席・ココBOX 委員長  
松原 維一郎 プログラム委員長  
蓼沼 大介 ロータリー家族親睦委員長  
大串 政希 クラブ会報委員長  
平井 誠 クラブSNS 委員長

第三回 7月 目標・事業計画について

須藤 功一 会員増強・選考委員長  
齋藤 孝之 職業分類・研修委員長  
野部 武典 ロータリー財団委員長  
相子 正幸 米山記念奨学会委員長  
中野 勇夫 SAA 委員長

第四回 8月 目標・事業計画について

高橋 竜馬 職業奉仕委員長  
中田 英昭 社会奉仕委員長  
飯塚 達郎 青少年奉仕委員長  
土屋 登 国際奉仕委員長

第五回 11月 28日 ガバナー補佐訪問 (ガバナー公式訪問打合せ)

目標・事業計画について 常任委員長  
保科 純一郎 クラブ奉仕委員長  
蓼沼 大介 情報委員長  
齋藤 孝之 会員組織委員長  
本島 佳明 奉仕プロジェクト委員長  
川上 卓也 ロータリー財団支援委員長

※12月12日 ガバナー公式訪問

第六回 1月 本年度事業の進捗について 常任委員長

保科 純一郎 クラブ奉仕委員長  
蓼沼 大介 情報委員長  
齋藤 孝之 会員組織委員長  
本島 佳明 奉仕プロジェクト委員長  
川上 卓也 ロータリー財団支援委員長

**4. クラブフォーラム (クラブ討論会)** (クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の五大奉仕の中から問題を取り上げ、その実施、推進について、全会員が討論して進路を見出そうとする会合である。会員の公式会合。)

8月 保科 純一郎 クラブ奉仕委員長

10月 中田 英昭 社会奉仕委員長

1月 高橋 竜馬 職業奉仕委員長

2月 土屋 登 国際奉仕委員長

## 5. 重要課題

- ① 会員増強及び退会防止 全会員で候補者を考え、純増2名達成に努め、退会防止に努める。  
地域の人たちにロータリークラブの奉仕活動をより理解していただくために、奉仕活動の情報をより多く発信し、現在必要とされている奉仕の情報を的確に収集し、より良い活動が出来るようにしていく。  
退会防止では、委員会及び会員の活動の活性化をしながら、新会員への手厚い指導をする。
- ② 例会プログラムの充実
  - ・プログラム委員長と SAA との連携を密にして、例会の充実と盛り上がりを目指す。  
ゲスト卓話の積極的採用、会員卓話、地区役員、新人会員の卓話、3分間スピーチ等を月2回以上実施し出席率向上を目指す。
  - ・職業奉仕委員会と協力のうえ、一回以上の企業見学例会の実施
- ③ 青少年奉仕  
青藍泰斗高等学校インターアクトクラブとの、足尾植樹祭、ポリオ撲滅活動への参加協力や合同例会を実施する。
- ④ ロータリー財団への協力  
年次寄付 会員一人150ドル、ポリオ・プラス30ドルの達成  
恒久基金（ベネファクター）1名以上の達成
- ⑤ 米山記念奨学会への協力  
会員一人19,000円の達成
- ⑥ 近隣クラブとの交流（田沼 RC）
- ⑦ 子どもの貧困について、関係者を招き現状問題を把握する
- ⑧ **各委員会(炉辺会議)を、年2回以上開催する。**  
クラブ定款や細則の難しい単語を、理解しやすいようにして、運営を少しでも理解しやすくする。  
特に、ロータリークラブを少しでも理解出来るように、現況報告書を大いに利用していく。

## 6. 特別休会日・振替休会日

休会日	8月15日・1月2日
振替休会日	11月14日・2月27日・3月12日
予備日	10月31日・4月30日